

あいね
愛音の会
くれまちかど
Concert
in 郷原

入場無料



クラリネット 武安 宏子



ソプラノ 森田 あや



ピアノ 田村 智早



フルート 水川 沙絵

Program

- | | |
|--------|-------|
| 日記帳 | 小林秀雄 |
| お祭りマンボ | 原六朗 |
| 恋のバカンス | 宮川泰 |
| 涙そうそう | BIGIN |
| 少年時代 | 井上陽水 |
| | ほか |

※出演者・演奏曲目は変更になる場合がございます。

日時

2015年**8月9日** 日

開演 18:00 (開場 17:30)

場所

郷原まちづくりセンター

〒737-0161
呉市郷原町1585番地の8



公演風景(くれまちかどコンサートin安浦 2015年5月16日 安浦まちづくりセンター)

お客様の声 公演:くれまちかどコンサートin安浦

- ・なつかしい音楽ばかりで気持ちがよくなりました。(70代女性)
- ・マリンバの音色がとても良かったです。(60代男性)

主催 公益財団法人呉市文化振興財団 呉市



公益財団法人
呉市文化振興財団

呉市中央3丁目10番1号 呉市文化ホール内



くれまちかどインフォメーション



【銭神岩(市天然記念物)】

夕日を浴びると、この岩が輝いて見えたことなどから「おおみそかに黄金の鶏がこの岩の上で鳴く」という「金鶏伝説」が地元で古くから伝わり、「藝藩通志巻八十二」という歴史書にも「郷原村、野路山の内銭神原にあり、俗伝に除夜に金鶏石上に鳴く」と記されています。金鶏とは、天上に棲んでいるという鶏のことで、この鶏が最初に鳴いて夜明けを告げると、これに応じて、地上の鶏が一同に鳴き始めると言われています。

岩の大きさは、幅3.7メートル、奥行き3.7メートル、高さ3メートル、下部の周囲は13メートルと、大人9人が手をつないでようやく届くという大きなものです。これは「流紋岩」と呼ばれる流れるような文様が特徴の岩です。火山灰でできた岩が、火山の噴火かマグマの熱で一度溶かされ、再び固まる時につくられます。この付近は、地表の砂や泥が雨水で流され、石や岩が多く露出しています。中でも、銭神岩があまりにも大きいため、神が宿っていると考えられ、信仰の対象とされてきたようです。(呉市ホームページ 文化財訪ね歩きより引用)

郷原まちづくりセンター アクセス

- バス** 呉市営バス 郷原黒瀬線 浜田橋下車→徒歩2分
中国JRバス 西条線 浜田橋下車→徒歩2分
- 車** 呉・広島方面から
国道375号線北上、郷原大橋東詰交差点左折、郷原大橋渡切左折堤防南下
東広島方面から
国道375号線南下、郷原大橋東詰交差点右折、郷原大橋渡切左折堤防南下
焼山・苗代方面から
呉環状線東上、郷原小学校交差点右折、突当り左折
(駐車場あり50台)



次回予告

くれまちかど
寄席

in豊

公演日

2015年

8月24日月

開演13:30(開場13:00)

場所

豊まちづくりセンター

〒734-0301 呉市豊町大長字堂の尻5915番地3

出演

落語 ジャンボ衣笠 柱笑福 ジャンボ亭 かれん ジャンボ亭 水龍
コント コント 土岐の城

「くれまちかど」公演について

「くれまちかど」公演は、呉市文化振興財団が文化振興を目的に暮らしの中に芸術文化を届ける活動として、文化ホールを飛び出し、地域に向いて行うアウトリーチ(出前)型の公演です。

「くれまちかど」公演からのお知らせ

「くれまちかど」公演スタンプラリー

「くれまちかど」公演では、昨年好評をいただいたスタンプラリーを今年も開催いたします。スタンプ3つで、愛音の会定期演奏会の入場券とお引き換えいただけます。ふるってご参加ください。

特典



スタンプ3つ

※「くれまちかど」公演に3回ご来場

第45回 愛音の会定期演奏会
入場券プレゼント

平成28年3月27日(日)に行う「愛音の会定期演奏会」(有料)のチケットをプレゼントいたします。
引換期間内に、呉市文化振興財団事務局(呉市文化ホール2階)までスタンプカードをご持参ください。
※引換期間(予定) 平成28年1月13日～平成28年3月27日



公益財団法人
呉市文化振興財団

〒737-0051
広島県呉市中央3丁目10番1号 呉市文化ホール内
電話番号 0823-25-7878 FAX 0823-23-6511
http://kure-bunka.jp/